

平成19年9月12日

報道機関各位

東北大学大学院医学系研究科

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻(修士課程)の設置について

わが国では急速な少子高齢化が進んでおり、質の高い健康な生活の保障と福祉が重大な課題となっています。一方、科学技術の進歩により、医学・医療は高度化し、かつ複雑になっています。また、科学研究の成果を人に応用できる診断治療方法や薬剤までに開発するには、国際ルールを遵守した厳格な臨床試験が必須です。このような背景をもとに、東北大学大学院医学系研究科では、高度医療専門職の更なる専門性の育成と同時に、新しい融合領域で活躍できる人材の育成を目的に、保健学専攻の設置を平成20年4月に予定しています。

具体的には看護学コース、放射線技術科学コース、検査技術科学コースの3つからなり、目的に応じた多彩な教育課程を取り入れる予定です。癌医療、小児、周産期、および老人医療や国内外の地域保健などに携わる看護師、助産師、保健師、臨床検査技師、診療放射線技師等の高度医療専門職や新しい薬剤、検査法や機器の開発に貢献できる人材の育成が期待されます。学生の受け入れは平成20年度からを予定しており、定員は1学年24名の予定です。

授業は実習・実験・セミナーの重視、インターネットの活用、チーム医療を担える総合力を養うために複数教員によるオムニバス形式の授業科目を多く開設するなど、教育方法を工夫しながら社会人入学者を含めた学生のニーズに応える予定です。

なお、本専攻の設置は予定であり、専攻の名称、募集人員等については変更があり得ます。

(図表)：教育課程の構造図

問い合わせ先	東北大学医学部保健学科	学科長(検査技術科学専攻 教授) 進藤 千代彦
		Tel: 022-717-7948 Fax: 022-717-7948
	東北大学医学部保健学科	看護学専攻 教授 川原 礼子
		Tel: 022-717-7480 Fax: 022-717-7480

参考資料:教育課程の構造図

